

□議員名：岡山 明

1 子供の健全育成対策について

論点	子供の親に対する生活支援はどうか。
回答	臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金は、消費税率の引き上げに伴って、市民税が非課税の方々に給付するものである。 申請期限が迫っている事への周知の為、班回覧、広報山陽小野田でも記事を掲載している。

論点	子育て世帯への経済的支援について
回答	本年の8月から山陽小野田市子供医療費助成として、小学校1年生から3年生までの児童を対象に、医療費の自己負担分3割を2割に軽減する市独自の制度を実施しており、子育て世帯への負担軽減を実施している。

2 地域包括ケアシステムについて

論点	認知症対策に対する支援はどうか。
回答	今後ますます増加していく事が見込まれる認知症高齢者に対し、今以上の、支援体制を整備していく必要性は大変大きいと考えている。 認知症になっても、暮らし続ける事ができる社会づくりに向けて努めたい。

論点	健康長寿の延長について
回答	保健事業の取り組みとして、生活習慣病にかかる事を未然に防ぐ1次予防、病気になっても早期発見治療をして重症化を防止する2次予防が重要であると考えている。介護予防に関し、リハビリ専門職等とも連携をとりながら、推進していきたい。

3 防災行政について

論点	防災に対する情報伝達の一環として、情報を電話で確認できるシステムの構築はどうか。
回答	情報伝達方法というのは、災害さまざまなケースが考えられるので、やはり多様な方がよいというふうに認識している。導入については少し研究させていただきたい。

論点	文化財の防災対策について
回答	文化財保護を市民に啓発する為の事業として、毎年1月26日の文化財防火デーに合わせて全国的に災害から文化財を守るための運動が展開されている。本市においても、消防署や文化財所有者と連携して放水訓練を行なっている。